

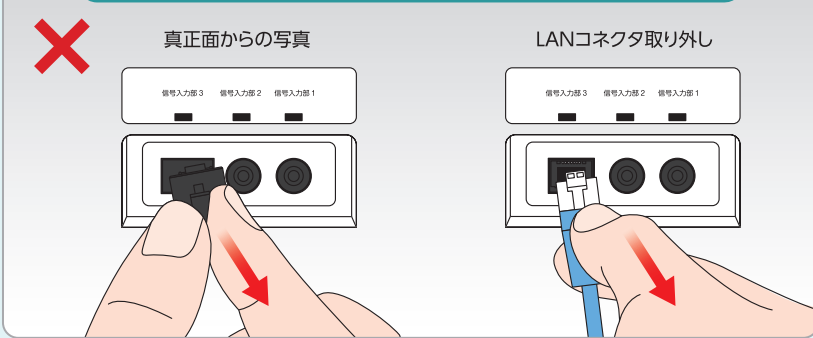
LANポート内部のピン折れ曲がり【ACH-Σ[®] , ACH-Σ[®] Plus , ACH-Σ[®] Plus i】

LANケーブルのコネクタと安全カバーを取り外す際に、傾けながら無理に引き抜くとLANポート内部のピンが折れ曲がり、通信不良を起こすことがあります。**取り外しの際は真っすぐ引き抜くようお願い致します。**

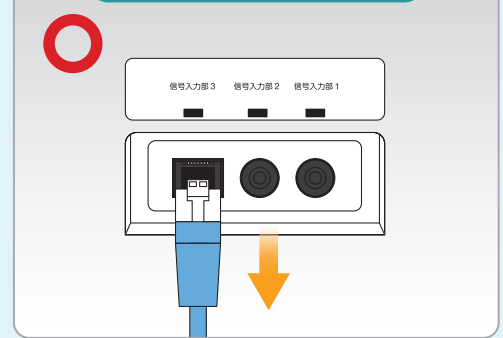
LANポート内部のピンが折れ曲がった様子



ピンの折れ曲がりが発生し得る取り外し例



正しく取外しをする例



自己診断完了後の解除について【ACH-Σ[®], ACH-Σ[®] Plus , ACH-Σ[®] Plus i】

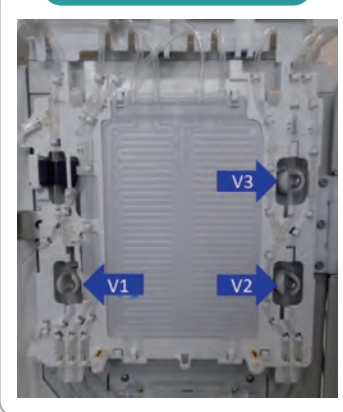
「自己診断完了」のポップアップウィンドウを閉じずに準備工程の画面に移ると、バルブ(V1~V3)が開かず回路のセットができません。**必ず「解除」スイッチを押し、ウィンドウを閉じて下さい。**

回路がバルブにセットされていない状態でサイドカバーを閉じ、準備工程に移ると正常なプライミングが行えず警報が発生します。また必要以上の液体が計量チャンバに入り、疎水性エアフィルタ(補液 及び 透析液の計量チャンバに設置しているフィルタ)が濡れてしまった場合、回路交換が必要になる可能性があります。

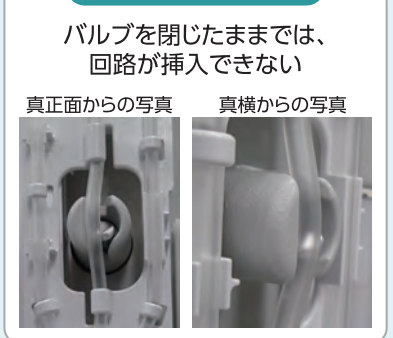
自己診断完了後のポップアップウィンドウ



V1~V3の位置



回路セットNG例

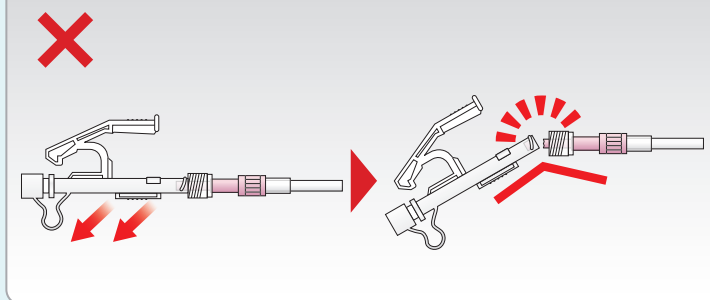


バスキュラーアクセスの接続部折れ曲がり

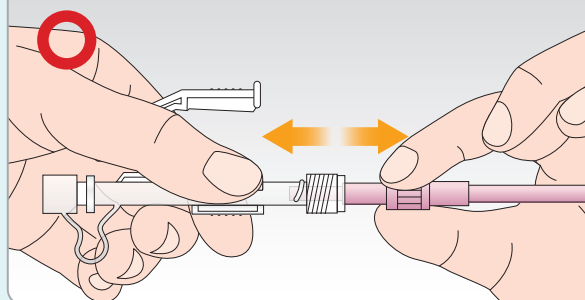
シャントキャップを傾けながら引き抜くと接続部が折れ曲がってしまうことがあります。**取り外しの際は傾けることなく真っすぐ引き抜くようお願い致します。**

また、オスロックアダプタの形状を変更し、折れ曲がりが発生しにくくなるように改良する予定ですが、引き続き回路取り外しの際には真っすぐ引き抜くようお願い致します。

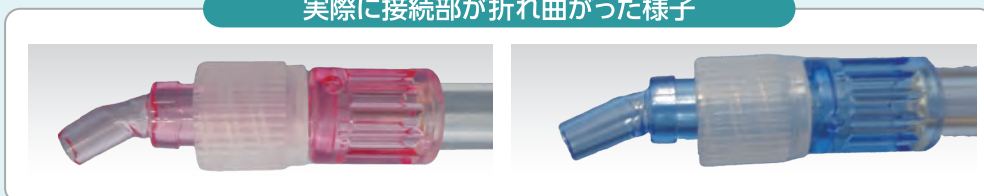
接続部の折れ曲がりが発生する例



正しく引き抜いた例



実際に接続部が折れ曲がった様子



「AHF-UP」記載について【Plasauto® μ】

読み替え
お願いします!

2022年10月末を以て、腹水濃縮器AHF-UPは販売終了しました。後継品としては腹水濃縮器AHF-UFになりますが、Plasauto® μの画面及び取扱説明書の記載内容がAHF-UFに更新ができていない状況です。大変申し訳ありませんが、以下については**AHF-UPをAHF-UFへの読み替えをお願い致します。**使用方法はAHF-UPとAHF-UFで違いはありません。従来通りご使用頂けます。



「手動モード」における回収画面

「手動モード」の回収画面内に記載の「UP側回収中」の文言を「UF側回収中」に読み替えて頂くようお願い致します。

回収画面(手動モード)

CART	UP側回収中	《治療状況》	16:42
		現在	目標
TMP1	30	100	原腹水 430mL
TMP2	-35	110	濃縮液 112mL 100mL
		mmHg	
回収流量			
30 mL/min			
再循環	回路破棄	回収	
再循環側	停止	濃縮器側	

取扱説明書(該当部抜粋)

「第1章 製品概要 1-2仕様」内の「1-2-2)併用医療機器」の「AHF-UP」の記載は「AHF-UF」に読み替えをお願いいたします。

1-2-2) 併用医療機器

本装置の併用医療機器は以下となります。

<LCAP>

- ・多用途血液処理用血液回路 LCAP-MYU
- ・血球細胞除去用浄化器 セルソーバ
- ・血球細胞除去用浄化器 セルソーバE

<CART>

- ・多用途血液処理用血液回路 AF-MYU2
- ・腹水用一次膜 : 腹水ろ過器 AHF-MO
- ・腹水用二次膜 : 腹水濃縮器 **AHF-UP**

旭化成メディカル株式会社

〒101-8101
東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング
TEL: 03-3296-3723
www.asahikasei-medical.co.jp

